



平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成27年8月7日

上場取引所 東

上場会社名 第一稀元素化学工業株式会社

コード番号 4082 URL <http://www.dkkk.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 井上 剛

問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務部長 (氏名) 児嶋 昭人 TEL 06-6682-1261

四半期報告書提出予定日 平成27年8月7日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無：有

四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績（平成27年4月1日～平成27年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する 四半期純利益 | |
|-------------|-------|-----|-------|-----|-------|------|----------------------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 28年3月期第1四半期 | 5,888 | 2.4 | 1,020 | 6.2 | 1,048 | 12.4 | 735 | 21.6 |
| 27年3月期第1四半期 | 5,748 | — | 960 | — | 932 | — | 604 | — |

(注) 包括利益 28年3月期第1四半期 748百万円 (28.3%) 27年3月期第1四半期 583百万円 (—%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|-------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 28年3月期第1四半期 | 152.12 | — |
| 27年3月期第1四半期 | 125.09 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|-------------|--------|--------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 28年3月期第1四半期 | 25,645 | 17,260 | 65.8 | 3,491.20 |
| 27年3月期 | 26,471 | 16,608 | 61.3 | 3,356.56 |

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 16,881百万円 27年3月期 16,230百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 27年3月期 | — | 15.00 | — | 25.00 | 40.00 |
| 28年3月期 | — | — | — | — | — |
| 28年3月期(予想) | — | 20.00 | — | 20.00 | 40.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

平成27年3月期末配当金の内訳 普通配当20円00銭 記念配当5円00銭

3. 平成28年3月期の連結業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属 する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|-----------|--------|------|-------|-------|-------|-------|---------------------|-------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期(累計) | 11,600 | △1.4 | 1,870 | △8.8 | 1,870 | △12.4 | 1,230 | △16.0 | 254.38 |
| 通期 | 23,500 | 1.5 | 3,600 | △10.0 | 3,600 | △19.2 | 2,400 | △24.5 | 496.35 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(注)詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---------------------|----------|------------|----------|------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 28年3月期1Q | 4,880,000株 | 27年3月期 | 4,880,000株 |
| ② 期末自己株式数 | 28年3月期1Q | 44,676株 | 27年3月期 | 44,676株 |
| ③ 期中平均株式数（四半期累計） | 28年3月期1Q | 4,835,324株 | 27年3月期1Q | 4,835,324株 |

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 | 3 |
| (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 | 3 |
| (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | 3 |
| (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | 3 |
| 3. 継続企業の前提に関する重要事象等 | 3 |
| 4. 四半期連結財務諸表 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 5 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第1四半期連結累計期間 | 5 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第1四半期連結累計期間 | 6 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 7 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 7 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 7 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(平成27年4月1日～平成27年6月30日)における世界経済は、中国や欧州の一部に景気不安定感があったものの、米国の個人消費や住宅投資の再加速の動きが見られ、全体として緩やかに成長しました。

一方、国内経済も円安基調による輸出企業の収益改善や個人消費に持ち直しの動きが見られるなど、緩やかな回復基調を継続しました。

当社グループの主要顧客であります自動車業界は、世界販売の4分の1を占める中国市場で新車販売の伸び率が鈍化しましたが、米国市場では高級車や大型車販売が好調に推移し、欧州でもドイツや英国が順調に回復する等、総じて堅調に推移しました。それらの影響により、当社グループ製品売上高も堅調に推移しました。

また、主要原料の一つであるレアアースは、主要な産出国である中国の輸出関税が撤廃されたことにより流通価格が下落しました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高5,888百万円(前年同期比2.4%増)、営業利益1,020百万円(前年同期比6.2%増)、経常利益1,048百万円(前年同期比12.4%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益735百万円(前年同期比21.6%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は25,645百万円で、前連結会計年度末に比べ825百万円減少しました。これは主に、製品の減少(259百万円)、原材料及び貯蔵品の減少(222百万円)及び有価証券の減少(200百万円)等によるものであります。

当第1四半期連結会計期間末における負債は8,385百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,476百万円減少しました。これは主に未払法人税等の減少(777百万円)、長期借入金(1年内返済予定の長期借入金含む)の減少(575百万円)及び賞与引当金の減少(182百万円)等によるものであります。

当第1四半期連結会計期間末における純資産は17,260百万円で、前連結会計年度末に比べ651百万円増加しました。これは利益剰余金の増加(614百万円)によるものであります。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末61.3%から65.8%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しにつきましては、中国の成長率鈍化や地政学的リスクなど、先行き不透明な状況にあるものの、米国の堅調な景気回復が期待されております。また、国内経済については、今後も企業収益の改善や設備投資の持ち直しなど、緩やかに回復してゆくことが期待されております。このような状況のもと、平成28年3月期第1四半期の連結業績結果を踏まえ、平成27年5月15日付「平成27年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)」にて開示しました平成28年3月期第2四半期連結累計期間及び通期連結業績予想を次のとおり修正します。

平成28年3月期第2四半期連結累計期間(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 1株当たり四半期純利益 |
|-----------|---------------|--------------|--------------|------------------|---------------|
| 前回発表予想(A) | 百万円 11,500 | 百万円 1,670 | 百万円 1,670 | 百万円 1,130 | 円 銭 233.70 |
| 今回修正予想(B) | 11,600 | 1,870 | 1,870 | 1,230 | 254.38 |
| 増減額(B-A) | 100 | 200 | 200 | 100 | |
| 増減率(%) | 0.9 | 12.0 | 12.0 | 8.8 | |

平成28年3月期通期(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 親会社株主に帰属する当期純利益 | 1株当たり当期純利益 |
|-----------|---------------|--------------|--------------|-----------------|---------------|
| 前回発表予想(A) | 百万円 23,400 | 百万円 3,400 | 百万円 3,400 | 百万円 2,300 | 円 銭 475.67 |
| 今回修正予想(B) | 23,500 | 3,600 | 3,600 | 2,400 | 496.35 |
| 増減額(B-A) | 100 | 200 | 200 | 100 | |
| 増減率(%) | 0.4 | 5.9 | 5.9 | 4.3 | |

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、 「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、当第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

これによる損益に与える影響はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

| | 前連結会計年度 (平成27年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 4,336,273 | 4,280,762 |
| 受取手形及び売掛金 | 4,259,144 | 4,428,352 |
| 有価証券 | 700,000 | 500,000 |
| 製品 | 2,732,384 | 2,472,462 |
| 仕掛品 | 1,210,354 | 1,270,343 |
| 原材料及び貯蔵品 | 1,782,940 | 1,560,130 |
| その他 | 1,673,328 | 1,442,044 |
| 流動資産合計 | 16,694,426 | 15,954,095 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物(純額) | 2,220,009 | 2,177,891 |
| 機械装置及び運搬具(純額) | 2,101,084 | 2,007,467 |
| 土地 | 1,484,243 | 1,484,243 |
| その他(純額) | 2,109,015 | 2,134,048 |
| 有形固定資産合計 | 7,914,353 | 7,803,650 |
| 無形固定資産 | 224,477 | 213,596 |
| 投資その他の資産 | 1,637,829 | 1,674,398 |
| 固定資産合計 | 9,776,659 | 9,691,645 |
| 資産合計 | 26,471,086 | 25,645,740 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 843,616 | 876,322 |
| 短期借入金 | 1,500,000 | 1,600,000 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 2,254,832 | 2,167,542 |
| 未払法人税等 | 1,047,325 | 269,356 |
| 賞与引当金 | 377,569 | 195,411 |
| その他 | 915,414 | 828,629 |
| 流動負債合計 | 6,938,757 | 5,937,261 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 2,666,209 | 2,178,023 |
| 退職給付に係る負債 | 736 | 732 |
| その他 | 256,545 | 269,533 |
| 固定負債合計 | 2,923,491 | 2,448,289 |
| 負債合計 | 9,862,249 | 8,385,550 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 787,100 | 787,100 |
| 資本剰余金 | 1,216,649 | 1,216,649 |
| 利益剰余金 | 13,791,627 | 14,406,286 |
| 自己株式 | △82,904 | △82,904 |
| 株主資本合計 | 15,712,473 | 16,327,132 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 187,634 | 231,606 |
| 為替換算調整勘定 | 246,769 | 243,067 |
| 退職給付に係る調整累計額 | 83,162 | 79,290 |
| その他の包括利益累計額合計 | 517,567 | 553,965 |
| 非支配株主持分 | 378,796 | 379,092 |
| 純資産合計 | 16,608,837 | 17,260,190 |
| 負債純資産合計 | 26,471,086 | 25,645,740 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日) |
|---------------------|---|---|
| 売上高 | 5,748,596 | 5,888,757 |
| 売上原価 | 4,126,519 | 4,075,998 |
| 売上総利益 | 1,622,077 | 1,812,759 |
| 販売費及び一般管理費 | 661,377 | 792,607 |
| 営業利益 | 960,699 | 1,020,151 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 2,765 | 2,100 |
| 受取配当金 | 5,173 | 8,659 |
| 為替差益 | — | 26,588 |
| その他 | 17,634 | 13,646 |
| 営業外収益合計 | 25,573 | 50,994 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 18,828 | 6,429 |
| 為替差損 | 35,018 | — |
| 持分法による投資損失 | — | 16,497 |
| その他 | 261 | 168 |
| 営業外費用合計 | 54,108 | 23,095 |
| 経常利益 | 932,164 | 1,048,050 |
| 特別利益 | | |
| 補助金収入 | — | 55,294 |
| 特別利益合計 | — | 55,294 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 23 | 27 |
| 特別損失合計 | 23 | 27 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 932,141 | 1,103,317 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 30,786 | 258,231 |
| 法人税等調整額 | 303,223 | 130,528 |
| 法人税等合計 | 334,010 | 388,760 |
| 四半期純利益 | 598,131 | 714,557 |
| 非支配株主に帰属する四半期純損失(△) | △6,719 | △20,984 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 604,850 | 735,542 |

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日) |
|------------------|---|---|
| 四半期純利益 | 598,131 | 714,557 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 6,670 | 43,972 |
| 為替換算調整勘定 | △16,417 | △5,914 |
| 退職給付に係る調整額 | △4,951 | △3,871 |
| 持分法適用会社に対する持分相当額 | — | △14 |
| その他の包括利益合計 | △14,698 | 34,171 |
| 四半期包括利益 | 583,433 | 748,729 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 596,441 | 771,940 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | △13,008 | △23,211 |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。